

令和5年度 事業報告書



公益財団法人

大泉町スポーツ文化振興事業団

1. 事業団の概要について

(1) 事業団について

名 称	公益財団法人大泉町スポーツ文化振興事業団
所 在 地	群馬県邑楽郡大泉町朝日 5 丁目 2 4 番 1 号 〒370-0514 Tel 0276 (63) 7733 FAX 0276 (63) 7747 HP https://www.bunkamura.or.jp
代 表 者	金井 伯夫
設立年月日	昭和 58 年 11 月 22 日（出資団体：設立者 大泉町）
設立目的	当事業団は、大泉町のスポーツ及び文化の振興に関する事業並びに関連施設の管理、運営等に関する事業を行い、地域社会のスポーツ・文化の振興と発展に寄与することを目的とする。
公益法人移行日	平成 23 年 4 月 1 日

(2) 設立の経緯、沿革

前身の任意団体である「大泉町スポーツ振興会」は、全国大会で輝かしい活躍をみせた 9 人制バレーボールチーム「大泉町朋友クラブ」の後援会として、組織されたが、単に一チームの応援のみでなく、地域スポーツの振興に寄与しようという目的をもって会員を募集し、多くの法人、個人の協力を得て設立された。

昭和 58 年の国民体育大会（あかぎ国体）を契機に群馬県教育委員会の認可を得て「財団法人大泉町スポーツ振興事業団」として誕生した。そして、文化むら第 1 期建設工事を機に昭和 63 年に文化部門を加え、「財団法人大泉町スポーツ文化振興事業団」となる。

その後、平成 20 年に公益法人改革関連三法が施行となり、当事業団も平成 23 年 4 月 1 日付で、「公益財団法人大泉町スポーツ文化振興事業団」へと移行した。大泉町の未来像である「活力あり、やすらぎのある住みたい町」づくりを図るため、スポーツ及び文化の振興に関する事業並びに関連施設の管理運営に関する事業を行い、地域社会のスポーツ・文化の振興と発展に寄与する目的に現在も活動が続けている。

期 日	内 容
S. 54. 7. 28	大泉町スポーツ振興会設立 ・法人会員 136 名・個人会員 481 名・特別会員 10 名
S. 55. 12. 19	大泉町スポーツ都市宣言を制定
S. 56. 8. 2～6	昭和 56 年度高校総体：女子バレーボール競技を開催
S. 58. 2. 24	大泉町スポーツ振興事業団設立準備委員会発足

S. 58. 10. 16～19	第 38 回国民体育大会（昭和 58 年あかぎ国体） 少年女子バレーボール競技を開催
S. 58. 11. 22	(財)大泉町スポーツ振興事業団設立認可
S. 58. 12. 20	大泉町スポーツ振興会解散
S. 62. 7. 24	大泉町文化都市宣言を制定（大泉町発足 30 周年）
S. 63. 5. 18	(財)大泉町スポーツ文化振興事業団に名称変更
H. 元. 3. 26	大泉町文化むら生涯学習センター竣工式（大ホール棟）
H. 3. 10. 26～12. 23	文化むら展示ホール棟含め、全施設完成に伴う「町民文化まつり」を開催
H. 4. 1. 5	文化むら全施設の一般貸出しを開始
H. 5. 12. 7	事業団設立 10 周年記念祝賀会を開催（文化むら）
H. 8. 11. 2～4	第 9 回全国スポーツ・レクリエーション祭 「スポレクぐんま 96 ソフトバレーボール（トリムの部）」 を開催
H. 10. 8. 1～4	第 9 回全国ソフトバレーボール・ファミリーフェスティバル を開催
H. 13. 11. 3	第 16 回国民文化祭ぐんま 2001 マンドリンフェスティバル を開催
H. 15. 7. 23	事業団設立 20 年間の足跡「事業記録集」を発行
H. 23. 4. 1	公益財団法人大泉町スポーツ文化振興事業団へ移行
H. 25. 11. 22	事業団設立 30 周年事業記録集発行

（３）組織（R6. 3. 31 現在）

会長（１名） 【理事会】 理事（６名） 代表理事（理事長） 業務執行理事（常務理事） 【評議員会】 評議員（７名） 監事（２名）	【事務局】（正規職員 １２名・再雇用 １名・ 準職員 ２０名） 事務局長 ———— ※文化課長兼務 ——— スポーツ課（５名） （準職員 １１名） ——— 総務課（２名） ——— 文化課（２名） （準職員 １名） ——— 施設管理課（４名） （準職員 ８名）
--	--

(4) 役員等名簿

No.	役 職	氏 名
1	評議員	岩上秀明
2	評議員	久保田治男
3	評議員	櫻井秀幸
4	評議員	松野和之
5	評議員	峯崎弘子
6	評議員	村田明美
7	評議員	持田一也

No.	役職【役員】	氏 名
1	代表理事 (理事長)	金井伯夫
2	業務執行理事 (常務理事)	金子 睦
3	理 事	青木孝浩
4	理 事	阿部欣也
5	理 事	大野 静
6	理 事	須藤真理
7	監 事	尾城敏昭
8	監 事	安野英夫

(5) 経営理念【事業団の使命】

■ コーポレートステートメント (スローガン)

『 す べ て は 町 民 の た め に 』

■ 基本理念

『 私たちはスポーツ、文化の振興を通じ

健やかな身体と豊かな心を持ったひとづくりを推進し

潤いと活気に満ちた町創りに貢献します 』

■ 経営理念

7つの「バリュー」(価値観): 1 2 の「行動指針」

1 「お客様を第一に」

- ・お客様を第一に行動しよう
- ・ホスピタリティ溢れる接客とは何か、日々考えよう

2 「信 頼」

- ・プロフェッショナルとして、お客様から／社会から／大泉町からの信頼に応えよう
- ・誠意を尽くし、大泉町になくてはならない存在になろう

3 「安全・安心」

- ・常にお客様の安全を考え、現場優先主義で、自らの目で確かめ最善へと導こう
- ・「地震/災害/犯罪/事故/情報漏洩」もしもの時に備え、想像力を働かせ安心を届けよう

4 「主体性」

- ・何事も、言われなくても「スピード感」を持って行動しよう

5 「夢・希望・感動」

- ・「お客様の笑顔」を想像し、情熱を持ち、先見性を持ち、創造性をもって「夢・希望・感動を届ける」ことに挑戦し続けよう

6 「調和・共生」

- ・個の力を活かしつつ、互いに尊重し合おう
- ・感謝の気持ちを忘れず、ステークホルダーと共に歩もう

※ステークホルダー：お客様、役職員、関係団体、社会(地域)

7 「事業団の発展」

- ・高い志を持ち、たゆまぬ努力を惜しまない職員になろう
- ・自己の成長とチームワークを力にし、強い事業団をつくろう

■ シンボルマーク



公益財団法人

大泉町スポーツ文化振興事業団

大泉町において広くスポーツ・文化の振興と発展に寄与することを目的に設立された当事業団は、町民の皆さんとともに一人ひとりが心身ともに豊かで潤いと活気に満ちた、生活実現を目指して日々、事業活動を続けております。

大泉町民の皆さまの「笑顔」を支えたい。

(イラストは【大泉】の文字をベースとし、笑顔を掌で下から支えている) そんな思いを込めてこのシンボルマークを発案いたしました。

大泉町スポーツ施設

大泉町のスポーツ施設を管理するにあたり **3つのS**を基軸に管理運営しております。

Smile(スマイル：笑顔)・**Safety**(セーフティ：安全)・**Service**(サービス)に Sports (スポーツ)を掛け合わせ幾何学模様で表しています。



大泉町文化むら

創造・感動・ふれあいの実践

大泉町文化むらのシンボルであるステンドグラスをイメージし「創造・感動・ふれあい」の場に似合った館を幾何学模様で表しています。

2. 事業・指定管理施設等の概要について

(1) 事業について

事業内容	【スポーツ振興事業】 ①地域スポーツの普及及び推進 ②地域スポーツの情報等の収集及び提供 ③地域スポーツ活動の支援 ④地域スポーツ団体の助成及び育成 ⑤地域スポーツ活動拠点の運営 ⑥その他この法人の目的を達成するため必要な事業 【文化振興事業】 ①地域文化の創造及び発信 ②地域文化活動の協働及び創造性を育む機会の提供 ③地域文化の情報等の収集及び提供 ④地域文化活動の支援 ⑤地域文化団体の助成及び育成 ⑥地域文化活動拠点の運営 ⑦その他この法人の目的を達成するため必要な事業
------	--

(2) 指定管理施設等

管理施設	【スポーツ施設】 ①とね運動場 ②大泉町西体育館 ③いずみ総合公園町民体育館 ④いずみ総合公園町民野球場 ⑤いずみ総合公園いずみサッカー場 ⑥いずみ総合公園ゲートボール場 ⑦南公園 ⑧御正作公園ソフトボール場 ⑨大泉スバル運動公園 ⑩小・中学校体育施設（一般開放に伴う一部管理業務） 【文化施設】 ①大泉町文化むら
------	--

※ 令和4年度から町のネーミングライツ事業の開始に伴い、施設の愛称として「いずみ総合公園ワカキヤ大泉町民野球場」、「いずみ総合公園ワカキヤいずみサッカー場」、「洋泉興業大泉町文化むら」を使用しています。本書類においては、条例上の施設名を使用しています。

(3) 施設受託管理・指定管理の経緯

期 日	内 容
S. 60. 9. 1	町有スポーツ施設の受託管理開始 (いずみ総合公園町民体育館、南公園運動施設、志部公園相撲場、御正作公園運動施設、とね運動場、小・中学校体育施設一般開放窓口業務ほか)
S. 63. 11. 13	大泉スバル運動公園の受託管理開始
H. 元. 1. 13	大泉町文化むら生涯学習センターの受託管理開始
H. 2. 7. 1	大泉町西体育館の受託管理開始
H. 3. 10. 5	大泉町文化むら展示ホール棟の受託管理開始
H. 4. 8. 8	いずみ総合公園町民野球場の受託管理開始
H. 6. 4. 1	いずみ総合公園いずみサッカー場の受託管理開始
H. 18. 4. 1	指定管理者として町有スポーツ・文化施設の管理運営の指定を受ける（1期目・指定期間3年）
H. 21. 4. 1	指定管理者として町有スポーツ・文化施設の管理運営の指定を受ける（2期目・指定期間3年）
H. 24. 4. 1	指定管理者として町有スポーツ・文化施設の管理運営の指定を受ける（3期目・指定期間5年）
H. 29. 4. 1	指定管理者として町有スポーツ・文化施設の管理運営の指定を受ける（4期目・指定期間3年）
R. 2. 4. 1	指定管理者として町有スポーツ・文化施設の管理運営の指定を受ける（5期目・指定期間5年）

3. 令和5年度事業内容

(1) 経営概況

令和5年度を振り返りますと、5月に新型コロナウイルスは感染症法上5類に移行され、1月には令和6年能登半島地震の発生、また、企業や組織のコンプライアンス違反などが社会的問題となり、VUCA時代と呼ばれる変化の激しい時代を象徴するような1年となりました。

そうした中、指定管理施設の状況はコロナ前の令和元年度と比較すると、スポーツ施設の利用件数では91%・利用料金では103%、文化むらの利用件数では80%・利用料金では113%と回復傾向にあります。また、支出面において物価の高騰などから厳しい状況が予想されたため、お客さま・利用者にご不便が生じないように配慮しながら経費の節減に努めました。

振興事業のアフターコロナの取組みとして、町民の皆さまのストレスを和らげ、生きがいや楽しさ、豊かさを取り戻せるように努めました。具体的にはスポーツ振興においては、健康増進支援事業は中高年の方々を中心とした運動不足や健康寿命延伸を目的とした「骨盤リンパストレッチ教室」、「ウォーキング教室」などを実施しました。また、スポーツ普及事業は子どもたちの体力向上やスポーツとふれあう機会の提供を目的とした「キッズスポーツ体験教室」などに加え、新たなスポーツとして「カナディアンボールホッケー体験教室」を実施しました。そして、“スポーツで地域に活力を「大泉町から世界へ」” 2024パリ五輪に向けて女子棒高跳の諸田実咲選手をトップアスリート支援指定いたしました。

また、文化振興においては鑑賞事業は事業団設立40周年を記念し「古澤巖ヴァイオリンの夜」の特別企画として俳優の山本耕史とのコラボ公演を実施しました。参加事業では大泉町合唱祭やダンスフェスタなどのステージと客席の垣根を越えて、会場全体で感動を共有することができました。創造育成事業の「初心者ヴァイオリン合奏教室」は30年間実施している人気事業ですが、5年ぶりとなる子ども向け教室を開催することができました。

最後に当事業団は11月に公益法人として設立40周年という節目を迎えることができました。昭和58年設立以来、取り巻く環境は複雑化、多様化し大きく変化いたしました。設立当初から私たちの使命は変わりません。子どもから高齢者まですべての町民や利用者が心身ともに健康的で豊かな暮らしができるよう、スポーツ・健康活動や文化芸術活動に親しめる環境づくりを推進すること。明るく活力ある社会が築けるよう「人と人」、「人と団体・地域」が交流し、地域ににぎわいや活力の創出を促すことです。

今後も皆さまのニーズを丁寧にお聞きし、地域に寄り添った施設運営をしながら大泉町のスポーツと文化芸術の振興と発展に取り組んでまいります。

(2) 事業内容

ス ポ ー ツ

1 スポーツの普及及び推進【公益目的事業】

ア 健康増進支援事業

気軽に楽しめるスポーツを通じ、健康なからだと豊かな心を育む機会を提供する事業です。具体的には、幼児期からの体力向上、高齢者の健康寿命延伸支援、子供から高齢者まで幅広い方々のための、スポーツを通じた健康づくり・コミュニティづくりの機会の確保に取り組んでまいりました。

■ 骨盤リンパストレッチ教室① 【自主事業（指定管理事業）】

主に高齢者の方を対象に、ゆるやかなストレッチ体操により身体の柔軟性を向上させながらリンパの流れを改善し、肩こりや腰痛、冷え等を防ぐ身体機能改善を目的とし、事業継続による健康寿命の延伸を目指した事業となります。

疲れやむくみなどの解消法として女性を中心に満足度の高い事業となっております。

〔期 日〕 4月6日（木）～6月15日（木）

〔参加費〕 3,000 円

〔会 場〕 町民体育館・アリーナ

〔参加人数〕 45名



■ 筋膜リリース&ヨガ① 【自主事業（指定管理事業）】

気軽に参加できる教室を目指し、日頃、動かしづらい部位の筋肉をスムーズに可動させるため、テニスボールで筋膜を柔らかくし、滑りを良くしていきます。筋膜リリースを行うことにより、筋肉の柔軟性を引き出し、関節の可動域も拡大します。また、その中でヨガの動きも取り入れ、日常の身体活動に効果的な役割を果たす事業となります。

3年目の開催となる事業ですが、参加者からは好評をいただいております、リピーターが絶えない教室です。

〔期 日〕 6月14日（水）～7月5日（水）

〔参加費〕 2,000 円

〔会 場〕 文化むら・展示ホール

〔参加人数〕 21名



■ もっと速く走れる！走り方教室～持久走大会に向けて～ 【自主事業（指定管理事業）】

SUBARU陸上競技部にご協力いただき、小学生を対象に走り方のコツを学ぶことや、運動の楽しさを体験する事業として継続的に開催しております。

今年度は選手達と楽しくコミュニケーションを取りながら、走りの基本動作の指導をはじめ、リレーや追いかけっこなどのレクリエーションも含めながら行いました。アンケートでは「走ることが好きになった」と喜びの声をいただきました。

〔期 日〕 11月4日（土）

〔参加費〕 500 円

〔会 場〕 スバル運動公園

〔参加人数〕 37名



【自主事業（指定管理事業）】

No	期 日	事 業 名	参加費	参加/募集人数等
1	4月 6日(木)～ 6月15日(木)	骨盤リンパストレッチ教室① (10回シリーズ)	3,000 円	45名
2	6月14日(水)～ 7月 5日(水)	筋膜リリース&ヨガ① (4回シリーズ)	2,000 円	21名
3	6月29日(木)～ 9月 7日(木)	骨盤リンパストレッチ教室② (10回シリーズ)	3,000 円	43名
4	7月 1日(土)	交流大会（サッカー）	無 料	8チーム
5	8月22日(火)～ 9月26日(火)	しなやかな身体づくり教室 (4回シリーズ)	無 料	15名
6	9月 6日(水)～ 9月27日(水)	筋膜リリース&ヨガ② (4回シリーズ)	2,000 円	24名
7	9月21日(木)～ 11月30日(木)	骨盤リンパストレッチ教室③ (10回シリーズ)	3,000 円	50名
8	11月 4日(土)	もっと速く走れる！走り方教室 協力：SUBARU陸上競技部	500 円	37名
9	12月21日(木)～ 3月21日(木)	骨盤リンパストレッチ教室④ (10回シリーズ)	3,000 円	53名

【振興事業（補助金事業）】

No	期 日	事 業 名	参加費	参加/募集人数等
10	4月～3月	ウォーキング教室	300 円	214名
11	5月 9日(火)～ 5月30日(火)	アロマヨガ① (4回シリーズ)	2,000 円	5名
12	10月 1日(日)	金山ハイキング	500 円	10名
13	10月 3日(火)～ 10月24日(火)	アロマヨガ② (4回シリーズ)	2,000 円	14名
14	11月12日(日)	ダンス教室	500 円	16名

イ スポーツ普及事業

国のスポーツ振興基本計画で課題として挙げられている「スポーツ振興を通じた子どもの体力向上」や「生涯スポーツ社会におけるスポーツ環境整備の充実」を目指し計画をしてきました。子どもたちがスポーツに触れるきっかけとなる事業や、年齢を問わず誰でもいつでも参加できるスポーツができる環境づくりの確保、生涯スポーツの推進に努めています。

■ スポーツ体験教室（サッカー） 【自主事業（指定管理事業）】

スポーツに触れる場を提供し、体験を通しチームや団体への加入も促せるよう、スポーツ実施率の向上も目的として開催しました。

今後も、多様な種目でスポーツの楽しさを体験してもらい子どもたちに身体を動かす楽しさや興味をもつきっかけとなる事業を展開します。

〔期 日〕 7月17日（月・祝）

〔参加費〕 無料

〔会 場〕 ワカキヤいずみサッカー場

〔参加人数〕 24名



■ 第21回大泉町少年野球教室 【自主事業（指定管理事業）】

キッズ夢プロジェクトをテーマに、一流選手から直接指導を受けることにより、技術の向上とスポーツ（野球）に対する基本的な姿勢を学習する事を目的とした事業です。

今後も地域企業との繋がりを大切にしながら、スポーツの楽しさを考える時間を提供し、子供たちに夢や刺激を与えられるような事業を継続いたします。

〔期 日〕 1月13日（土）

〔参加費〕 無料

〔会 場〕 ワカキヤ大泉町民野球場

〔参加人数〕 26名（2チーム）



■ ボッチャ教室② 【振興事業（補助金事業）】

地域貢献・健康維持増進を目的として、三吉公民館、日の出公民館と協力しボッチャ教室を行いました。

事業団職員が講師となり、ボッチャのルールを確認しながら練習を行い、最後はチーム戦を実施しました。

誰でも楽しめるボッチャを身近に感じてもらえるよう、今後も地域の方と交流を深めながら普及に努めます。

〔期 日〕 2月22日（木）

〔参加費〕 無料

〔会 場〕 町民体育館

〔参加人数〕 14名



【 自主事業（指定管理事業）】

No	期 日	事 業 名	参加費	参加／募集人数等
1	6月24日(土)	キッズスポーツ体験 バレーボール教室	無 料	12名
2	7月17日(月祝)	キッズスポーツ体験 サッカー教室①	無 料	24名
3	11月19日(日)	救急救命講習会	無 料	18名
4	11月23日(木祝)	キッズスポーツ体験 サッカー教室②	無 料	42名
5	1月13日(土)	《キッズ夢プロジェクト》 第21回大泉町少年野球教室 協力：SUBARU硬式野球部	無 料	2チーム
6	2月25日(日)	カナディアンボールホッケー体験教室	500 円	9名
7	中止	《キッズ夢プロジェクト》 大泉町バレーボール教室 協力：群馬銀行グリーンウイングス	無 料	-

【 振興事業（補助金事業）】

No	期 日	事 業 名	参加費	参加／募集人数等
8	4月 6日(木)	大泉町少年野球大会	無 料	2チーム
9	4月 8日(土) 4月16日(日)	少年野球大会 邑楽郡予選会	無 料	4チーム
10	6月10日(土)	ボッチャ教室①	500 円	17名
11	6月13日(火)	スポーツふれあい教室（アウトリーチ） ボッチャ講習①	無 料	9名
12	9月 3日(日)	《ニュースポーツ普及プロジェクト》 第27回大泉町民スポーツ・レクリエーション祭 共催：大泉町教育委員会・大泉町体育協会	無 料	235名
13	12月	第47回大泉町マラソン大会 共催：大泉町・大泉町体育協会	一般800 円 中学生以下300 円	中 止
14	2月 2日(金)	スポーツふれあい教室（アウトリーチ） ボッチャ講習②	無 料	30名
15	2月22日(木)	ボッチャ教室②	無 料	14名

ウ スポーツ観戦事業

文部科学省がスポーツ政策の基本的方向性を示す「スポーツ立国戦略」では、日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しむ一環として「するスポーツ」だけでなく「観るスポーツ」も同時に推進しております。当事業団では、トップレベルの競技大会やプロスポーツの観戦など、競技が行われている会場に出向き、生の迫力を感じていただけるような観るスポーツの提供に努めております。

【振興事業（補助金事業）】

No	期 日	事 業 名	参加費	参加／募集人数等
1	① 7月16日(日) ② 7月21日(金)	都市対抗野球観戦ツアー (大泉町関連企業野球部出場時)	2,000 円	① 20名 ② 14名

エ その他事業

当事業団が推進する「健康増進支援事業」、「スポーツ普及事業」、「スポーツ観戦事業」以外の事業として上毛新聞主催「群馬県市町村対抗ゴルフ選手権」の大泉町予選会を実施しています。

■ 第35回群馬県市町村対抗ゴルフ選手権 大泉町予選会

群馬県市町村対抗ゴルフ選手権大会の大泉町代表3名の選手候補の推薦と競技ゴルフの底辺拡大を図るため、実施しました。

〔期 日〕 8月4日(金)
〔参加費〕 無料
〔会 場〕 新玉村ゴルフ場(玉村町)
〔参加人数〕 3名



【事業団事業】

No	期 日	事 業 名	参加費	参加人数	本選結果
1	8月4日(金)	第35回群馬県市町村対抗ゴルフ選手権 大泉町予選会	無 料	3名	Bクラス2位 (次回Aクラス)

オ 応援および視察

当事業団では、スポーツでの地域振興及び、新しくより良い知識や技術を吸収するため、地元企業の応援や各種イベントの視察を行いました。

No	期 日	用 件	場 所	人 数
1	6月4日(日)	第94回 都市対抗野球北関東大会応援 SUBARU硬式野球部	日立市民運動公園野球場	理事長他1名
2	7月15日(土)	第94回 都市対抗野球大会応援 パナソニック野球部	東京ドーム	理事長他2名

2 スポーツの情報等の収集及び提供

ア 隔月刊広報誌「フレッシュおいずみ」の発行 【振興事業（補助金事業）】

大泉町全世帯に配布される広報誌である為、幅広い方にご覧いただけるように、各種事業・大会の告知だけではなく、地元企業スポーツ応援や、町内出身のアスリートの方への取材など、多方面にわたり、楽しみながら分かりやすい紙面作りに努めました。

今年度は、第19回アジア大会女子棒高跳に出場し、日本記録を更新して銀メダルを獲得した、大泉町出身の諸田実咲選手からメッセージを頂き、地元選手の活躍を皆さんにお届けすることができました。

●発行部数：町内全世帯及び関係機関、団体に配布
隔月刊（16,500部×年度内6回）



イ ホームページの運営 【指定管理事業】

施設貸出に関する情報発信や大泉町トップアスリートの紹介、大泉町関連企業のスポーツチーム情報など、SNSの特性をいかし多様な情報発信を行いました。

2024年にはパリオリンピック・パラリンピックが開催されるため、大会に向け努力する大泉町出身選手の最新情報をお届けするなど、町民の方が応援するきっかけやスポーツの盛り上がりによる施設の利用促進となるよう努めました。



3 スポーツ活動の支援【公益目的事業】

ア 振興発展のための後援事業 【振興事業（補助金事業）】

申請38件

第47回大泉町ソフトボール大会 メダル20個贈呈 他各種大会の後援申請、贈呈メダル

イ 大泉町・地域スポーツ大会等協力

NO	期 日	内 容	状 況
1	6月25日（日）	ドッチビー大会	開催準備、実施協力
2	7月 2日（日）	河川清掃	開催準備、実施協力
3	7月30日（日）	大泉まつり	備品貸出等
4	10月8日（日）	町民体育祭	開催準備、実施協力
5	11月4日（土）	刀水橋花火大会	開催準備、実施協力
6	1月7日（日）	子育て連カルタ大会	開催準備、実施協力
その他		体育協会主催事業	施設整備、備品貸出等、実施協力

4 スポーツ団体の助成及び育成【公益目的事業】

ア トップアスリート支援指定

【振興事業（補助金事業）】

女子棒高跳 諸田 実咲（大泉南中出身 アットホーム）

主な実績

2021年 第105回日本陸上選手権大会 4m20cm 優勝
2022年 国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」優勝
2023年 第48回定期対抗陸上 4m41cm（日本新記録）
杭州アジア大会準優勝 4m48cm（日本新記録更新）



イ スポーツ団体育成・強化指定

区 分	団 体 名		構成員
強化指定団体	一般	大泉剛柔会（空手道）	68名

ウ 大会等出場援助

【振興事業（補助金事業）】

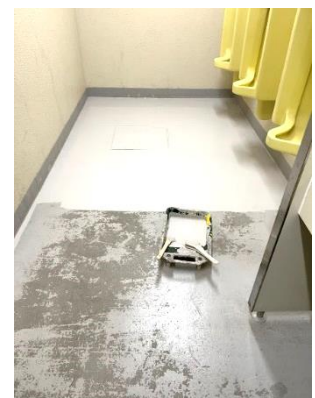
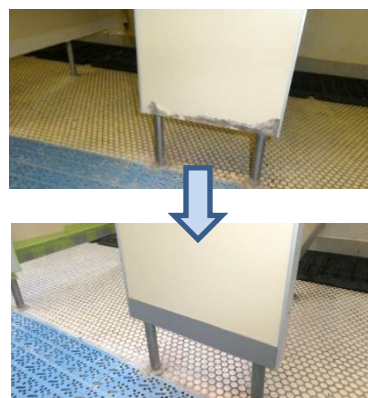
申請102件

2023年度 JOC ジュニアオリンピックカップ大会 レスリング競技（大泉高校） 他

5 スポーツ活動拠点の運営【公益目的事業】

ア 施設の利便性の向上

- 町民野球場ダグアウトにミストシャワーを設置
- 町民体育館シャワールームパーテーション腐食部補修
- 町民体育館トイレ床再塗装



イ 施設別利用状況及び使用料収入状況

○4月～3月期 有料公園施設

施設名		使用件数	使用人数	使用料（円）	使用件数 前年比率
町民体育館	アリーナ	2,909	50,530	2,018,125	105%
	サブアリーナ	2,093	17,014	741,755	115%
	トレーニング室	15,774	15,774	1,722,170	144%
	その他	4,114	7,344	64,620	119%
町民野球場		378	9,390	1,057,070	135%
いずみサッカー場		105	9,890	213,180	146%
南公園	野球場	221	4,240	142,020	144%
	テニスコート	3,203	16,439	1,514,990	138%
御正作公園		640	38,543	28,860	100%
いずみ総合公園ゲートボール場		178	1,945	800	98%
スバル運動公園	野球場	505	21,643	333,450	135%
	サッカー場	147	9,576	141,200	127%
	テニスコート	840	4,216	427,200	156%
合 計		31,107	206,544	8,405,440	131%
還 付		(26)	—	(47,210)	
減 免		(4,598)	—	(3,970,440)	

○4月～3月期 社会体育施設

施設名		使用件数	使用人数	使用料（円）		使用件数 前年比率
				事業団収入	大泉町収入	
西体育館		284	27,881	—	4,920	53%
とね 運動場	ソフトボール場	3	50	2,640	—	前年度0件
	サッカー場	203	18,454	164,480	—	145%
	グラウンドゴルフ場	105	665	0	—	59%
合 計		595	47,050	167,120	4,920	70%
減 免		67	—	(145,695)	(3,770)	

※令和5年8月から西小学校校舎工事の関係で西体育館貸出を停止

ウ 学校施設開放管理業務委託事業

施設名	使用件数	使用人数	使用料（円）
中学校（交流センター含む）	3,304	296,830	695,930
小 学 校	2,455	51,068	539,370
合 計	5,759	347,898	1,235,300

※学校施設及び西体育館の使用料は大泉町収納

ア 鑑賞事業

本物の芸術文化に触れる「感動」の場として、各世代に向けた、個性的で質の高い事業の提供を目指し取り組んでいます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行により、規制や制限が緩和され事業の運営については積極的な宣伝・集客に方向性をシフトして取り組んでいます。来場者の反応も、コロナ禍によるさまざまな制約があった時期を経たからこそ、生のステージを鑑賞できる喜びについての熱心なご感想を沢山いただき、舞台鑑賞が豊かな生活の糧となっている実感を強く感じる事ができました。

また、今年度よりオンラインシステムによるQRコードチケットを導入し、利便性向上に努めています。導入にあたっては初期投資や運営経費についてできるだけ負担の少ないプラットフォームを選定しました。特に「高木里代子トリオライブ」等、広域からの集客が期待できる事業については、導入の有効性が実感できました。一方、デジタルリテラシーは個人差が大きいことにも配慮し、従来通り紙チケットの電話受付や郵送対応も並行して継続しています。

■ 高木里代子トリオライブ ～魅惑のスタンダード・ジャズ～【自主事業(指定管理事業)】

TBS 情報番組「THE TIME,」に出演中の高木里代子氏をはじめ第一線で活躍中のプレイヤーを迎え、本格的なアレンジのジャズライブを開催しました。十余年にわたり継続してきた、解説付きで初心者から楽しめる川島潤一氏のシリーズが完了したことを受け、今回は話題の女性プレイヤーによる本格的なジャズライブを従来よりやや高額な料金設定で実施しました。小ホールを会場に、間近で迫力ある演奏が楽しめるライブ感が好評でした。

テレビだけでなく、インスタグラムで見ているというファンの来場も一定数あり、最高！感動した！などのコメントが多く寄せられました。

〔日時〕 6月9日(金) 午後7時開演

〔場所〕 文化むら・小ホール

〔料金〕 エリア内自由席

プラチナシート 4,000 円

スタンダードシート 3,000 円

〔観覧者数〕 185名



■ 文化むら 朝のコンサート 2023 【自主事業(指定管理事業)】

第1回 「初夏の朝に愉しむピアノ」

第2回 「管・弦・チェンバロで彩るフレッシュなひととき」

朝のひとときに心地良い音楽で心と身体を目覚めさせ、爽やかな一日を過ごすためのエクササイズとしてのコンサートを企画し、昨年度よりシリーズ公演として取り組んでいます。朝9時30分開演で約60分間(休憩無し)のステージと、他館でもあまり例の無い時間帯ですが、一日の活動に支障が出ない時間設定が参加しやすいと参加者から好評いただきました。回を追うごとに本公演の魅力が浸透し、来場者の増加に繋がっていると思われます。

〔日時〕 ①6月3日(土)

②10月21日(土)

各回 午前9時30分開演

〔場所〕 文化むら・小ホール

〔料金〕 全席自由

2公演通し券3,000円／1回券1,800円

〔観覧者数〕 ①115名 ②109名



■ 古澤巖ヴァイオリンの夜 in 文化むら

第32期シリーズ 特別企画 古澤巖 × 山本耕史コンサート

「Dandyism Banquet 2」 【自主事業(指定管理事業)】

文化むらの看板事業となっている「古澤巖ヴァイオリンの夜」の特別企画として、NHK大河ドラマ『鎌倉殿の13人』をはじめ映画、ドラマ、CM、ミュージカルなどマルチな活躍を続ける実力派俳優・山本耕史を迎え、事業団40周年の節目にふさわしい華やかな企画に取り組みしました。

音楽監督を務めるグラミー賞ノミネートのピアニスト、塩谷哲のアレンジによる名曲が幻想的な雰囲気を出し出す中で、コンサートと演劇のクロスオーバーなステージが繰り広げられました。満席の来場者からは、「観ても聴いても楽しめる素晴らしい公演」といった熱いメッセージが数多く寄せられました。

〔日時〕 2月10日(土) 午後5時開演

〔場所〕 文化むら・大ホール

〔料金〕 全席指定席

プラチナ席8,000円／スタンダード席7,000円

法人会員席10,000円

〔観覧者数〕 712名



【自主事業（指定管理事業）】

NO	期 日	事 業 名	入 場 料 等	入場者数等
1	6月 9日（金）	高木里代子トリオライブ ～魅惑のスタンダード・ジャズ～	エリア内自由席 プラチナシート 4,000 円 スタンダードシート 3,000 円	観覧者 185名
2	6月 3日（土） 10月21日（土）	文化むら朝のコンサート 2023	全席自由 2公演通し券 3,000 円 1回券 1,800 円	観覧者 第1回 115名 第2回 109名
3	1月21日（日）	Ciel（シエル）ニューイヤー ファミリーコンサート 2024 共催：大泉町母親クラブ	全席自由 おとな 1,200 円 こども 800 円 親子ペア 1,800 円	425名
4	2月10日（土）	（公財）大泉町スポーツ文化振興事業団 設立40周年記念事業 古澤巖ヴァイオリンの夜 in 文化むら 第32期シリーズ特別企画 古澤巖×山本耕史コンサートツアー Dandyism Banquet 2	全席指定 プラチナ席 8,000 円 スタンダード席 7,000 円 法人会員席 10,000 円	712名

【振興事業（補助金事業）】

NO	期 日	事 業 名	入 場 料 等	入場者数等
5	7月 8日（土）	陸上自衛隊第12音楽隊 サマーコンサート in おおいずみ 共催：大泉町／大泉町自衛隊家族会	観覧無料 （往復ハガキにて応募）	700名
6	12月24日（日）	文化むらクリスマス・ウインド・ フェスティバル 2023	観覧無料	382名

イ 参加事業

利用者も含めた多くの町民が参加できる「ふれあい」の場として企画し、同時に交流を深め、相互の文化活動が励起し合うような相乗効果による活性化を目指しています。地域住民が計画的に参加できるよう、継続的に取り組む事業を中心に事業計画を編成しています。感染拡大が繰り返される状況下においても、地域住民による文化活動の灯を絶やさぬよう、各種感染防止対策を取りながら「ダンスフェスタ」や「ピアノマラソン」等各種事業に積極的に取り組みました。

■ 第15回 文化むらピアノマラソン 【振興事業（補助金事業）】

文化むらが誇る名器、スタインウェイ／ベーゼンドルファー／チェンバロを大ホールで演奏し、優れた響きを実感してもらうことで、施設に対する理解や親しみを深めてもらい、芸術活動への積極的な参加を促します。

今年度は、時間枠と参加料を新しい形で設定し、年齢・難易度が多種多様な参加者のニーズに応えることができました。

また、コロナ禍では開催日数も単日に制限していましたが、今回は元来の2日間開催に戻し、土曜か日曜かを選んで参加しやすい日程設定としました。



なお、今回は直前の4月中に行ったピアノ使用料割引キャンペーンを参加者に告知したところ、本番と同じステージで事前練習ができた事についての満足度向上に加え、その後の継続的な貸館利用に繋がるきっかけにもなりました。

〔日時〕 5月27日(土)・28日(日)

各日午前9時30分開始

〔場所〕 文化むら・大ホール

〔参加料〕 1組あたり 10分以内 1,000円

5分以内 500円 (観覧は無料)

〔出場者数〕 119組 (142名)

〔観覧者数〕 416名



■ 文化むらダンスフェスタ 2023 【自主事業(指定管理事業)】

キッズ・一般のダンスチームを対象に、毎年取り組んでいる合同の発表会です。ジャンルや年齢層も幅広く、バリエーションの豊かさに定評があります。

今年度は、入場制限は設けず、多くの方に自由に観覧いただくことができました。また声援が可能となったことで、以前のような盛り上がりを取り戻してきたと喜ばれました。出場チームにはリピーターが多く、いつも感謝の言葉をいただいておりますが、コロナ禍を経て、より良い信頼関係ができたように感じられました。

〔日時〕 9月10日(日)

キッズの部：午前10時開演

一般の部：午後1時30分開演

〔場所〕 文化むら・大ホール

〔参加料〕 1チーム8,000円／観覧無料

〔出場者数〕 33チーム (306名)

〔観覧者数〕 573名



■ うたごえ喫茶・新宿ともしび出前コンサート 2023 【振興事業(補助金事業)】

普段、利用の少ない平日・昼間の時間帯を活用した、主にシニア層対象のホール事業として開催しています。

1950年代半ばから日本中で大ブームとなった「歌声喫茶」の先駆期的な存在である「新宿喫茶ともしび」。そのスタッフらが店を飛び出し、全国の会場に懐かしの流行歌を届ける「出前コンサート」で、令和元年度の初回開催時から大変ご好評頂いているコンサートです。

新型コロナウイルスの影響が収束傾向にあることを受け、町地域活動支援センターの通所者による手作りクッキーの販売を再開することもできました。



マスク着用のままの参加条件がある中での開催となりましたが、それでも「声を出して歌う事が出来て嬉しい」との声が多く寄せられました。

〔日時〕 11月14日(火)
午後2時開演
〔場所〕 文化むら・展示ホール
〔料金〕 全席自由 1,500円
〔参加者数〕 106名



■ 第27回 大泉町合唱祭【振興事業（補助金事業）】

地域住民による音楽文化活動の振興・活性化を図り、町内を拠点に活動する合唱団等が一堂に会し、発表・交流の機会を設けることを目的として、開催しています。

昨年度はコロナ禍での4年ぶりの再開として、整理券を使った入場者数の制限を行いましたが、今回は制限を設けず、会場全体で歌う全員合唱も再開しました。

また、町外ゲスト団体の参加も再開となり、2度目の参加となる白鷗大学足利高校合唱部にはOBも交えての迫力の演奏をご披露いただきました。

〔日時〕 11月23日(木・祝)
午後1時30分開演
〔場所〕 文化むら・大ホール
〔参加料〕 無料／観覧無料
〔出場者数〕 10団体(250名)
〔観覧者数〕 613名



【自主事業（指定管理事業）】

NO	期 日	事 業 名	入 場 料 等	入場者数等
1	9月10日(日)	文化むらダンスフェスタ 2023	参加料 1チーム8,000円 観覧無料	出場者 33団体306名 観覧者 573名

【振興事業（補助金事業）】

NO	期 日	事 業 名	入 場 料 等	入場者数等
2	5月27日(土) 28日(日)	第15回 文化むらピアノマラソン	参加料(1組あたり) 5分以内 500円 10分以内 1,000円 観覧無料	出場者 119組(142名) 観覧者 416名
3	11月14日(火)	うたごえ喫茶 新宿ともしび 出前コンサート 2023	全席自由 1,500円	参加者 106名
4	11月23日 (木・祝)	第27回大泉町合唱祭	観覧無料	参加団体 10団体(250名) 観覧者 613名

ウ 創造育成事業

教室事業や「独創性の高いオリジナル事業」の制作に、文化団体や演奏家、利用団体などと協働で取り組む「創造」の場を提供することにより、地域文化の発展と文化振興を担う人材の育成に取り組んでいます。

■ 初心者ヴァイオリン合奏教室（子供向け）【自主事業（指定管理事業）】

平成6年度から毎年実施している、文化むらならではの事業として特に人気の高い教室です。

本来は大人向けと子供向けを隔年で開催していましたが、コロナ禍の影響でスケジュールが不安定となる為、大人向けのみを4年ほど継続して開催していました。今回は5年ぶりの子供向け教室の開催となりました。

コロナやインフルの流行で欠席也多めとなりながらも、22名の受講者に最後の修了演奏会まで履修いただくことができました。

〔日時〕 4月12日（水）から1年間

水曜日・午後7時00分～8時30分（全44回）

〔場所〕 文化むら・展示ホール

〔参加料〕 月額3,800円

〔参加者数〕 23名



■ 群馬交響楽団「楽器セミナー」【振興事業（補助金事業）】

町内3中学校の吹奏楽部に所属する生徒を、群馬交響楽団員が直接指導することにより、演奏技術の向上と学校の音楽活動の活性化を図る事業として、楽団との共催により参加費無料にて継続的に開催しています。単に技術面の習得だけではなく、学校間のコミュニケーションの場としても部員からも喜ばれています。

新型コロナウイルスが収束に向かい部員数も回復傾向にある中で、部員達が専門的な指導を受けられる貴重な機会として、顧問の先生方からもたいへんご好評いただいています。

〔日時〕 3月3日（日）

午前10時～12時

〔場所〕 文化むら・大ホール棟 大ホール／研修室
展示ホール棟 展示ホール／第1・3研修室
第1・2・3練習室

〔参加料〕 無料

〔参加者数〕 46名



【自主事業（指定管理事業）】

NO	期 日	事 業 名	入 場 料 等	入場者数等
1	4月～3月	子供のための初心者ヴァイオリン 合奏教室 (全44回)	参加費 3,800円/月	参加者 23名
2	5月13日(土) 14日(日)	第15回 東部地区ソロコンテスト 共催：群馬県東部地区吹奏楽連盟	全席自由 1,000円	出場者 114名
3	8月27日(日)	ブルー・アイランド氏（青島広志）の 歌のマルシェ 共催：meeting point doux+	全席自由 おとな前売 1,500円 おとな当日 2,000円 こども 800円	観覧者 242名
4	3月17日(日)	邑楽館林吹奏楽連盟 第36回 新人演奏会 共催：邑楽館林吹奏楽連盟	観覧無料	参加団体 17団体 観覧者 496名

【振興事業（補助金事業）】

NO	期 日	事 業 名	入 場 料 等	入場者数等
5	3月 7日(日)	楽器セミナー 共催：（公財）群馬交響楽団	参加無料	町内3中学校 吹奏楽部員 46名

エ アウトリーチ・その他事業

施設内の活動にとどまらず、各種施設に足を運ぶことが困難な方々や機会がなかなか持てない方々のところへ出向き、質の高い芸術文化鑑賞の機会の提供に取り組んでいます。

その他、来場者に安心して施設を使用していただけるよう、非常時に備えた「避難訓練コンサート」を3年ぶりに開催することができました。

■ 第8回文化むら避難訓練コンサート【自主事業（指定管理事業）】
～ゴスペル・アカペラコンサート～

大ホールでイベント開催中に災害や事故が発生した事を想定して、ホールの来場者や出演者など多数の避難対象者を効率的に避難させるためのノウハウ蓄積を目指し、平成26年度から継続的に開催しています。

公演内容は、太田市のゴスペルクワイア・ボーカルユニットの協力による「ゴスペル・アカペラコンサート」のステージで、大泉消防署員にも立ち会っていただき、訓練終了後に講評をいただきました。



〔日時〕 9月17日(日) 午後2時開演

〔場所〕 文化むら・大ホール

〔参加料〕 無料

〔観覧者数〕 110名

〔訓練参加者数〕 150名

■ 訪問コンサート【振興事業（補助金事業）】

「Ciel（シエル）スペシャル・コンサート」

地域の児童が多く利用する児童館を会場に、プロの演奏家による質の高い演奏を提供し、子ども達に生のコンサートに触れる楽しさを通して楽器や音楽に対する興味を深めてもらう事を目的として例年取り組んでいる事業です。

例年、児童館というロケーションを考慮し、低学年の児童も最後まで飽きずに楽しむ事ができる選曲やトーク、パフォーマンスを提供可能なアーティストを選定しており、今回も例年好評頂いている「Ciel」を迎えてと開催となりました。

〔日時〕 11月27日(日)

午後3時30分開演

〔場所〕 大泉町西児童館

〔料金〕 無料

〔観覧者数〕 95名



【自主事業（指定管理事業）】

NO	期 日	事 業 名	入 場 料 等	入場者数等
1	9月17日(日)	第8回文化むら避難訓練コンサート ～ゴスペル・アカペラコンサート～ 協力：音楽工房 — music factory —	参加無料	観覧者 110名

【振興事業（補助金事業）】

NO	期 日	事 業 名	入 場 料 等	入場者数等
2	11月27日(月)	訪問コンサート Ciel（シエル）スペシャルコンサート	鑑賞無料	大泉町立西児童館 学 童 95名

8 文化の情報等の収集及び提供 【公益目的事業】

ア 隔月刊広報誌「フレッシュおいずみ」の発行

【振興事業（補助金事業）】

当事業団主催・共催事業のみならず、町内のスポーツ・文化に係る各種情報を幅広く掲載しています。各種事業の告知だけではなく、終了した公演に対する来場者の声等も掲載し、多角的に事業の効果を高める手段として活用しています。

QRコードを活用し、各種講座の申し込みや読者向けのチケットプレゼントの応募等においても、ホームページやメールマガジンとの連携を図るなど、電子情報の時代も包括した新しい活用にも取り組んでいます。

また、町広報に先駆け設定した広告スペースにより収入の確保も図っています。



- 発行部数：町内全世帯及び関係機関、団体に配布
隔月刊（16,500部×年度内6回）

イ ホームページの運営

【指定管理事業】

メンテナンス付のサーバーレンタル契約を導入し、不具合の修正、レイアウトの変更や案内図の更新等の作業を随時業者が対応できる体制で運用しています。催物情報、施設使用情報について、利用しやすい構成を常に検証し、ホームページとしての基本性能の充実を目指すほか、SNSやメールマガジンとの連動によるスピーディーできめ細かな情報発信、イベントへの応募や各種サービスの申込みにおける専用フォームの活用、QRコードにより「フレッシュおいずみ」と相互の特徴を補完する活用等、新しい取り組みを積極的に取り入れ利便性を高めています。

コロナ禍に於いては即応性を活かして、各種事業の中止・変更についての告知や、施設の貸出しに関する告知等を、Xやメールマガジンを併用しながら行いました。また、「文化むら紹介動画」等のオリジナル動画の配信にあたっては、YouTubeに専用チャンネルを設けることで、著作物の使用料の問題をクリアしつつ、ホームページを配信のプラットフォームとして活用することで、こちらも効果的な告知を行う事ができました。

自主事業の来場者アンケートは、紙面配付と並行してオンラインフォーム受付も開始しました。終演後の会場の密集や対面受け取りを避け、ゆとりをもって回答いただけるようにし、利便性の向上による回収率増を図りました。



9 文化活動の支援【公益目的事業】

【振興事業（補助金事業）】

ア 振興発展のための後援事業

申請10件

大泉町立北中学校第47回合唱コンクール メダル35個贈呈 他

イ 大泉町・地域文化事業等の協力

NO	期 日	内 容	主催者
1	4月18日（火）	ふれあいの集い	社協
2	6月10日（土）	ファミリーサポートセンター10周年記念講演会	町教委
3	6月18日（日）	第51回芸能展示発表会	文化協会
4	6月20日（火）	生き生き元気塾	町教委
5	7月25日（火）	生き生き元気塾	町教委
6	8月 6日（日）	協働のまちづくりセミナー	多文化協働課
7	8月12日（土）	大泉町PR動画撮影	企画戦略課
8	9月 1日（金）	高齢者虐待防止講演会	社協

9	9月12日(火)	生き生き元気塾	町教委
10	9月23日(土・祝)	男女共同参画セミナー	多文化協働課
11	10月5日(木)	小中学校移動音楽教室	町教委
12	10月12日(木)	企業情報交換会	経済振興課
13	10月15日(日)	公利連発足40周年記念コンサート	町公民館
14	10月22日(日)	「破戒」映画上映会	町教委
15	10月24日(火)	生き生き元気塾	町教委
16	10月28日(土)	SNS被害者支援講演会	多文化協働課
17	11月4日(土)～ 5日(日)	環境フェア	環境整備課
18	11月5日(日)	産業フェスティバル	商工会
19	11月9日(木)	町ぐるみ人権教育推進大会	町教委
20	11月11日(土)	公民館まつり	町公民館
21	11月14日(火)	認知症サポーター養成講座 「オレンジランプ」上映会	社協
22	11月15日(水)	落語と講演会	多文化協働課
23	11月19日(日)	健康づくり講演会	健康づくり課
24	1月7日(土)	20歳を祝う会	大泉町
25	1月18日(木)～ 21日(日)	大泉町児童生徒作品展	町教委
26	1月27日(土)	町立3園合同アイヌ祭り	町保育園
27	2月3日(土)	第9回伝統芸能まつり	町教委
28	2月4日(日)	男女共同参画講演会 ～南極ではたらく～	多文化協働課
29	2月8日(木)	老人クラブ芸能発表会	社協
30	2月17日(土)～ 18日(日)	公利連サークルフェスティバル	公利連
31	3月10日(日)	市民活動フェスティバル	社協
32	3月31日(日)	大泉町文化協会特別公演 足利八木節女前JAPAN	文化協会

10 文化団体の助成及び育成 【公益目的事業】

【振興事業（補助金事業）】

ア コンクール等参加に対する助成

申請8件 第27回群馬県ソロコンテスト（大泉町立北中学校3年生）他

イ 文化団体育成・強化指定

申請 なし

ウ 文化事業支援

申請1件 40周年記念コーラスポピー 7th コンサート（コーラスポピー）

11 文化活動拠点の運営【公益目的事業／収益事業】

【指定管理事業】

ア 新型コロナウイルスワクチン集団接種

接種開催日数 30日間 [5月（ 1日） 6月（ 7日） 7月（ 6日）
8月（ 1日） 10月（ 6日） 11月（ 4日）
12月（ 5日）

※（ ）は月内の接種開催日数

接種人数 約15,000人（令和5年度）

イ 環境保護・保全の取り組み

省エネ活動の一環として、展示ホール棟正面玄関前に毎年恒例となっている「グリーンカーテン」の設置やクールビズ/ウォームビズに取り組みました。



ウ 施設の利便性向上の取り組み

○窓口の翻訳機（ポケトーク）を導入

外国籍のお客様に対し、窓口対応、施設の貸出について共通理解を図るため、携帯端末の翻訳機（ポケトーク）を導入しました。



エ 施設の安全管理について

今年もクビアカツヤカミキリにより桜の被害が発生し、枝折れや倒木の可能性が出てきた為、施設の安全を最優先し、早めの伐採を行いました。



オ 施設別利用状況

○4月～3月期

区分	施設名	利用可能日数	利用日数	利用人数	稼働率	前年度稼働率
大ホール棟	大ホール	291	236(16)	50,403	81%	77%
	小ホール	289	188(16)	31,112	65%	68%
	展示コーナー	299	55(16)	19,303	18%	36%
	研修室	294	96(16)	5,772	33%	51%
	和室	293	23(16)	212	8%	9%
展示ホール棟	展示ホール	304	203	20,854	67%	62%
	展示コーナー	305	22	2,587	7%	10%
	研修室	1	306	6,042	65%	46%
		2	306	4,976	59%	53%
		3	306	3,722	74%	65%
		4	306	2,011	71%	55%
	練習室	1	306	3,134	98%	92%
		2	306	7,585	98%	91%
		3	306	7,869	97%	91%
	和室	306	97	895	32%	35%
資料館	母屋	287	17	73	6%	3%
	茶室	287	22	306	8%	3%
合 計				166,856		

※（ ）内、コロナワクチン接種会場として休館日を開放した日数

カ 施設利用状況及び使用料収入状況

施設名	利用件数	利用人数（目標人数）	使用料（円）
大泉町文化むら	4,721 件	166,856 人（229,915 人）	9,807,860 円
うちワクチン接種分	120 件	40,780 人	915,750 円

法人運営

【補助金事業】

公益法人制度改革から10年が経過し「新しい時代の公益法人制度の在り方」が見直されました。社会的課題に機動的に、また、多様なニーズに柔軟かつきめ細やかに対応できる民間非営利部門「公（こう）」の果たす役割は重要となっています。当事業団は令和5年11月に設立40周年という節目を迎えました。これからも地域社会に寄り添い、未来に向けて貢献できる、信頼される法人運営に努めてまいります。

ア 理事会・評議員会

公益法人として社会からの信頼に応えるため、具体的には法人のガバナンス確保や体制づくり、事業の透明性、財産や計算書類の管理など理事会、評議員会などの各機関の役割や責任を果たすため、適法かつ円滑適切な運営を図ることを目的に各会議が開催されました。

NO	会 議 名	期 日	内 容
1	監査会	5月 2日（火）	○令和4年度監査（会計監査・事業監査） 会場 文化むら 研修室 出席者 理事長 常務理事 監事2名
2	第55回 定時理事会	5月10日（水）	○理事長・常務理事の職務執行状況について 【報告】 ○常務理事の利益相反取引について（令和4年度報告） 【報告】 ○理事の利益相反取引について（令和4年度報告） 【報告】 ○令和4年度事業報告について 【承認】 ○令和4年度会計決算について 【承認】 ○役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の改正案について 【承認】 ○定時評議員会に提出する理事・監事・評議員候補者名簿の提出について 【可決】 ○定時評議員会の招集について 【可決】 会場 文化むら 研修室 出席者 理事長、常務理事 理事4名 監事1名
3	第47回 定時評議員会	5月25日（木）	○令和4年度事業報告について 【報告】 ○令和4年度会計決算について 【可決】 ○役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の改正について 【可決】 ○事業団理事・監事・評議員の選任について 【選任】 会場 文化むら 研修室 出席者 理事長、常務理事 評議員5名 監事1名
4	第56回 理事会	5月25日（木）	○事業団理事長の選定について 【選定】 ○事業団常務理事の選定について 【選定】 ○事業団事務局長の選任について 【選任】 ○常務理事の報酬額について 【可決】 会場 文化むら 研修室 出席者 理事6名 監事1名

5	令和5年度役員・ 評議員協議会及び 第57回理事会	11月15日(水)	協議会： ○事業団概要説明 会場 文化むら 研修室 出席者 理事長、常務理事 理事4名 監事2名 評議員 4名 理事会： ○理事長及び常務理事の職務執行状況について 【報告】 ○令和5年度事業執行状況について 【報告】 会場 文化むら 研修室 出席者 理事長、常務理事 理事4名 監事2名
6	第58回 理事会	2月7日(水)	○基本財産の一部取り崩しについて 【承認】 ○令和5年度会計補正予算について 【承認】 ○令和6年度事業計画について 【承認】 ○令和6年度会計予算について 【承認】 ○評議員会の招集について 【可決】 会場 文化むら 研修室 出席者 理事長 常務理事、理事4名 監事2名
7	第48回 評議員会	2月15日(木)	○基本財産の一部取り崩しについて 【可決】 ○令和5年度会計補正予算について 【承認】 ○令和6年度事業計画について 【承認】 ○令和6年度会計予算について 【承認】 会場 文化むら 研修室 出席者 理事長 常務理事、 評議員5名

イ 人材マネジメント

経営基盤づくりの上で人材育成は最も大切な要素であります。大泉町のスポーツ、芸術・文化振興を担う専門組織として、町民の皆さまにご満足して、安心して施設をご利用頂くため、また、職員一人ひとりが責任を持って業務に携えるように人づくりに取り組みました。

NO	研 修 名	実施日／予定月	内容など
1	接客研修	1月	町民体育館・文化むら施設ごとに実施
2	人権研修	11月 9日(木)	内容：町ぐるみ人権教育推進大会 講師：蓮池 薫氏 講演会「夢と絆」
3	ユニバーサル サービス研修	1月	サービス介助士資格取得の職員を講師に各施設ごとにて、おさらいOJT 実施
4	C S R ・ コンプライ アンス研修	10月 4日(水) / 12月 5日(火)	10月4日：「コンプライアンスとガバナンスの強化について」 12月5日：施設周辺などの落ち葉ゴミ拾い等 ※ 3月26日(予備日29日) スバル運動公園周辺などのゴミ拾い等は雨天のため中止
5	自主事業研修 プログラム研修	12月22日(金)	内容：群馬県公立文化施設協議会自主事業研修会 事例研究1 地域資源を活かした自主事業について ～群馬交響楽団との連携を考える～ 事例研究2 鑑賞事業にとどまらない事業の可能性について 会場：高崎芸術劇場 参加人数：2名

6	責任者研修 マネジメント研修	9月/2月	責任者としての資質向上、組織・戦略・財務管理などのマネジメントを学ぶ。 9月：紙面研修 松下幸之助に学ぶ「次世代経営幹部育成ガイド」 2月：紙面研修 公益認定法改正のポイント
---	-------------------	-------	---

● その他の研修・資格取得等

No.	研修名・資格名など	期 日・会場	実施内容など
1	どうすれば「経営のわかるリーダー」に育つのか	5月26日（木） オンライン研修	主催：PHP主催 参加人数：2名 内容：経営を任せたい人材が育っていない中小企業が多い。次世代経営幹部を育てる3カ条をはじめ、変革期に企業が存続するカギを解説。
2	人材開発カンファレンス2023「実践！チームファシリテーション」	7月27日（木） オンライン研修	主催：PHP主催 参加人数：1名 内容：変化の激しい経営環境において、多様な人とともに「答えのない問い」に挑むために話し合いの重要性は、今後ますます増していきます。どうすれば、成果を生み出す対話と決断ができるのか、中原淳氏（立教大学 経営学部 教授）の基調講演を中心に解説。
3	PHP研究所 主催 “日本的経営”の源流に学ぶ 稲盛和夫と松下幸之助の経営観	8月23日（水） オンライン研修	主催：PHP主催 参加人数：1名 内容：日本の経済界に大きな影響を与えた京セラ創業者・稲盛和夫氏と松下幸之助の経営哲学を比較。今、求められている「経営観」を浮き彫りにし、現代に活かすべきポイントを解説。
4	「公益認定法改正の方向性 についての大事なポイント！」	9月13日（水） 千代田区永田町 アイオス永田町	主催：いずみ会計事務所、三井住友海上火災保険㈱ 参加人数：1名 内容：現在の公益法人制度が施行され、15年を経過し法律も会計も大きく変わることになりました。公益財団法人や公益社団法人の理事、事務局による動向解説。
5	防災士資格 (特非) 日本防災士機構	9月23日（土） 24日（日） 前橋市 群馬県青少年会館	主催：群馬県 資格認定：日本防災士機構 資格取得者数：2名 内容：「ぐんま地域防災アドバイザー防災士養成講座」を受講。防災士資格は、阪神・淡路大震災を教訓として平成14年に創設され「自助」「共助」「協働」を原則とした、十分な意識と一定の知識・技能を修得することを目的とした資格。現在、約25万3千人の認証登録者がいる。

6	中堅社員向けオーナーシップ研修	10月4日(水) オンライン研修	主催：(株)インソース 参加人数：1名 内容：中堅社員に求められる、チーム内の役割や上司や先輩、後輩のかかわり方、仕事に求められるオーナーシップなど、オンラインによる複数人によるディスカッションも含めて学んだ。
---	-----------------	---------------------	---

※ 資格取得に際して受講料・登録料などは事業団より支出

12/5：CSR 教育研修 職員による文化むら周辺のゴミ拾いの様子



1月：ユニバーサルサービス研修 ※個別研修 職員によるおさらいOJTとして実施



町民体育館



文化むら



ウ 環境整備

果実を大きくするためには、ぐらつかない強く栄養豊富な木が必要です。そのためには土の中に太くしっかりした根を張り巡らせなければなりません。同様に地域に根差す当事業団がしっかりと根を張らすために、きめ細かな環境を整える必要があります。お客様に満足していただくという、果実を大きく成熟させるため環境整備に努めました。

NO	項 目	実施日／予定月	内容など
1	ミッション経営 の実施	通年	毎日の朝礼にて「基本理念」、「経営理念」や「行動指針」を全員で読上げるなど、共有することで職員一人ひとりの肚に「使命感」を落とし込み、理念に基づいた経営を目指し実施。
2	個別面接	6月／11月	人事評価システムを通じ、上司と部下のコミュニケーションを図り、士気高揚、活力を生み出し、風通しのよい職場づくりを目的に行う。
3	安全研修	5月／8月／ 11月／2月	町民体育館・文化むら施設ごとに実施し有事に備える。 町民体育館：8月28日 避難誘導・消火設備確認 町民野球場：AED 取扱訓練 初期消火訓練 3月5日 通報・避難誘導・AED 取扱 訓練・初期消火訓練 文化むら：5月23日 避難誘導 消火 AED 取扱 訓練 11月28日 通報・避難誘導・AED 取扱 初期消火訓練
4	BCM（事業継続マ ネジメント）研修	10月	BCP（事業継続計画）を生きた計画にするために、BCM（事業継続マネジメント）を日常的に運用し、見直していくことが必要となります。事業を自然災害など緊急事態から復旧させるための研修を継続的に行う。 10月19日：全職員対象 事業継続マネジメント（BCM）実施体制の構築など基礎的紙面研修
5	個人情報保護 情報セキュリティ研修	3月	情報システムやインターネットは組織運営に欠かせないものになっている。サイバー攻撃や情報漏えいが起こってしまった場合、組織の信頼が一気に落ち、存続に関わる事態に陥る可能性も十分にあるため、情報セキュリティを学ぶ。 3月15日 紙面研修「厳選・2023年情報漏えい事故4件」

8/28：町民体育館避難誘導・消火設備確認の様子



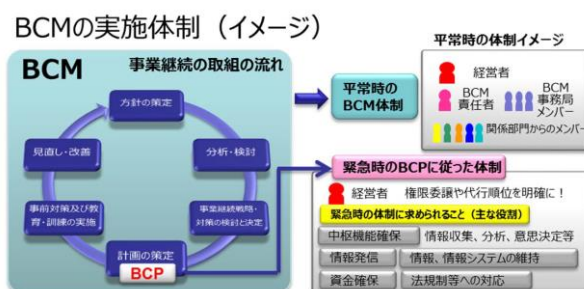
3/5：町民体育館避難誘導・初期消火訓練の様子



5/23：文化むら消防訓練の様子



10/7：B C M研修 紙面研修イメージ画像





エ 財務管理

公益法人として求められる経理的基礎の充実に向けて、基礎能力の底上げに取り組みました。事業計画、予算の進捗管理、決算の経営分析による経営の安定化を図りました。令和5年度は消費税インボイス制度開始に関する研修、基本財産の効果的運用ができるよう経済セミナーを受講することができました。

NO	項 目	実施日／予定月	内容など
1	インボイス制度 業務支援セミナー	7月13日（木） 中央区 八重洲通ハタビル	主催：(株)サクセス 参加人数：1名 内容：令和5年10月から開始されるインボイス制度に向けて、監査法人代表・公認会計士のよる実務対応の解説。
2	群馬銀行会社説明会及び経済セミナー	9月21日（木） ロイヤルチェスター太田	主催：(株)群馬銀行・野村證券(株) 協賛：ぐんぎん証券(株) 参加人数：1名 内容：群馬銀行頭取による経営状況説明、野村證券投資情報部長による「私たちを取り巻く経済環境の変化について」と題した世界経済・日本経済の現況解説。
3	予算・振興事業の 進捗管理	毎月	月次試算表や事業評価シートによる進捗管理及び経営分析。

■ 募金箱設置（令和6年能登半島地震義援金）

- ① 設置開始 令和6年1月5日～（3月31日現在設置中）
- ② 募金箱設置場所 町民体育館、文化むら各1箱

